



大阪府立西野田工科高等学校機械科同窓会
西野田機友会 会報 NO.15

<http://www.konohana.net/kiyuukai/>

西野田機友会事務局

〒553-0007 大阪市福島区大開2-17-62
大阪府立西野田工科高等学校内 西野田機友会
TEL.06-6461-0023(学校) FAX.06-6461-3483(学校)

第2
事務局

〒554-0012 大阪市此花区西九条2-10-17
株式会社ユニブレン内 西野田機友会
TEL.06-6468-8085 FAX.06-6468-8031

平成22年度西野田機友会総会及び懇親会のご案内

平成22年5月29日(土)PM4:00 ~

西野田機友会の正会員各位におかれましては、御健勝の事と存じます。日頃、皆様のご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございます。昨年度は、中部製作所、トヨタテクノミュージアム社会見学会開催と活動を展開致しました。また、11月8日、母校文化祭見学を兼ね全体役員会を開催。正会員増強、運営についてご意見を頂きました。さて、平成22年度の総会を以下の要領にて開催を致しますので、ご案内を申し上げます。ご多忙の事と存知ますが、何卒、多数の方々のご出席をお願い致します。

1 日 時 平成22年5月29日(土) 総会 16:00より 懇親会 17:00より

2 場 所 総会及び懇親会「割烹 魚鶴」(下図参照)

3 総 会 議 題 ・平成21年度の活動報告および会計報告

・本年度の活動方針・役員改選

・その他

4 懇親会 会費5,000円(当日徴収致します)

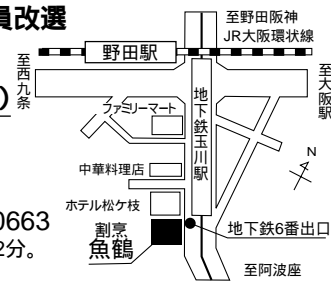
総会及び懇親会会場案内

割烹 魚鶴

大阪市福島区野田3-6-23 TEL.06-6461-0663

・JR環状線野田駅より中央市場方向へ徒歩2分。

・地下鉄千日前線玉川駅6番出口前。



お手数ですが、同封のハガキに出欠及び所定の項目をご記入の上、平成22年5月20日迄にご投函をお願い致します。

平成22年度社会見学会のご案内

平成22年10月13日(水)

環境試験機器のエスペック(株)見学と福知山城散策



創業1947年、東証1部上場の環境試験機器・装置のトップメーカー(国内シェア60%)である、エスペック株式会社の福知山工場の見学と、福知山温泉の入湯と福知山城(明智光秀築城)の散策を企画いたしました。

この環境試験機器とは、地球上の気象環境要因(温度・湿度・圧力・振動・光・電磁波など)が工業製品に及ぼす影響を分析・評価し、その耐久性や信頼性を確認する装置で、電子機器をはじめ自動車、航空機、精密機械などさまざまな業界・分野で使用されており、あらゆる製品の品質や信頼性の向上に寄与しているものです。エスペックにはS41年卒の新田廣治氏(常勤監査役)が勤務しております。

平成22年度「会費」
振込みのお願い。

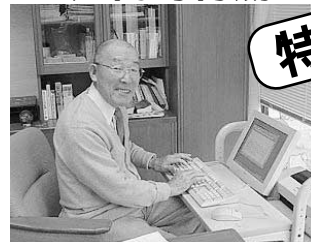
平成22年度会費 お振り込みありがとうございました。すでにお振込みいただいた方以外の方には本年度分の振込用紙を同封させて頂きました。活動内容に対し色々とお不満もあらうかと思いますが、会の運営上格別の御理解をお願い申し上げます。

TADANO
建設用クレーン車輜、積載型クレーン
高所作業車の製造販売
株式会社 タダノ
本社 香川県高松市新田町甲34番地
<http://www.tadano.co.jp/>

ESPEC
環境試験機器製造販売
エスペック株式会社
常勤監査役 新田 廣治
(S41年卒)
〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6
TEL.06-6358-4741 FAX.06-6358-5500
<http://www.espec.co.jp/>

医療機器製造販売
medmetalex 株式会社
代表取締役 生駒 元博
(S42年卒)
〒555-0012
大阪市西淀川区御幣島2-20-17
TEL/FAX 06-6471-5369
<http://medmetalex.web.fc2.com/>

株式会社タダノ・名誉顧問
多田野 弘氏(昭和13年卒)より
100万円寄付賜る!!



特報!!

2010年、年明け早々朗報が届きました。昭和13年3月高級機械科卒業の多田野弘氏の秘書の方から西野田機友会へ寄付のお申出が有りました。そして、1月13日郵便振替にて機友会口座に一金百万円也が振り込まれました。

多田野弘氏は大正9年生まれ本年90歳になられます。建設用クレーン車輜、高所作業車製造販売のトップ企業、株式会社タダノの名誉顧問として会社にもほぼ毎日お顔を出されているとのこと。

13歳で高松から単身大阪の西野田職工学校本科に入学、そして高級科に進み18歳で卒業。高松に帰り1948年(昭和23年)父益雄氏と(株)多田野鉄工所を設立。今日の株式会社タダノの礎を築かれました。

今回の多大なご寄付を賜り大先輩に西野田機友会一同厚く御礼申し上げます。西野田機友会として良き同窓会活動に活かして戴きます。誠に有難う御座いました。

当日の予定

- 8時00分 大阪駅桜橋口集合
- 8時10分 貸切りバス出発
- 10時00分 福知山市/エスペック(株)福知山工場見学
- 12時10分 ホテルロイヤルヒル福知山にて昼食
および温泉入浴
- 15時30分 福知山城散策
- 16時30分 福知山市出発
- 18時00分 大阪駅帰着

会費 5,000円(当日)徴収致します。

出欠予定の確認

同封のハガキに出欠予定をご記入の上、ご返送ください。詳細は出席予定の方に9月末頃再度ご案内致します。多数のご参加よろしくお願致します。

詳細は西野田機友会ホームページをご覧ください。

平成21年度会計報告

期間 / 平成21年4月1日 ~ 22年3月31日

Table with 2 columns: Item (e.g., 前年度繰越金, 会費) and Amount (e.g., 890,283円, 612,000円).

Table with 2 columns: Item (e.g., 会議費, 印刷費) and Amount (e.g., 59,510円, 363,075円).

残高 0円

以上、ご報告申し上げます。

会計 新田



以上、精査し、疑義無き事ご報告申し上げます。

会計監査 松本



箱谷



平成22年度会計予算

期間 / 平成22年4月1日 ~ 23年3月31日

Table with 2 columns: Item (e.g., 前年度繰越金, 会費) and Amount (e.g., 1,667,456円, 600,000円).

Table with 2 columns: Item (e.g., 会議費, 印刷費) and Amount (e.g., 50,000円, 320,000円).

残高 0円

平成21年度の活動報告

- 4月10日 役員会開催 / 平成21年度方針案打ち合わせ
4月20日 役員会開催 (会報13号打ち合わせ)
4月24日 会報13号発行
5月24日 役員会開催 (総会に向けての準備)
6月 7日 平成21年度総会の開催



- 9月18日 役員会開催 / 社会見学会案内発送
10月14日 役員会開催 / 社会見学会打ち合わせ
10月20日 社会見学会開催
中部製作所、トヨタテクニウム見学



- 10月30日 役員会開催 / 全体役員会の準備打ち合わせ
11月 8日 全体役員会開催 / 母校文化祭見学
正会員増強、平成22年度行事予定等協議
12月10日 会報14号発行 (西野田工友会会報に同封)
12月18日 役員会開催 / 平成22年度行事等協議
3月26日 役員会開催 / 平成22年度行事打ち合わせ

平成22年度活動予定

- 4月24日 役員会開催 / 会報15号打ち合わせ
5月 1日 会報15号発行
5月22日 役員会開催 / 総会打ち合わせ
5月29日 平成22年度総会の開催
10月13日 社会見学会
11月 7日 全体役員会開催 / 母校文化祭当日
12月10日 会報16号発行
適時役員会等開催。

名刺広告募集

広告掲載料金

一枠 61X40mm ¥3,000

次回16号5,000部、22年12月発行

会報発行費用の補助に広告掲載を企画致しました。各界でご活躍の卒業生諸氏の皆さまにご協力をお願い致します。...

役員紹介

平成21年11月8日現在

Table listing board members: 会長 生駒 元博, 副会長 濱田 健一, etc.

事務局からのお願い

- 1.正会員の皆さま、住所表示、転居等変更の際はご連絡ください。
2.会報は年2回発行します。寄稿文も掲載いたしますので、郵便、FAX、ホームページからのメール等でお送りください。
3.事務局への連絡は下記をご利用ください。

第2事務局

〒554-0012大阪府此花区西九条2-10-17 株式会社ユニブレン内西野田機友会 TEL.06-6468-8085 FAX.06-6468-8031

郵便振替口座のご案内

会費等のお振込みは郵便局より下記口座にお願い致します。

口座番号 0920-1-310069 加入者名 西野田機友会

セキ総合事務所

社会保険労務士/行政書士

所長 箱谷 義和

(S39年卒)

〒664-0884 伊丹市美鈴町3-45

TEL.072-777-0446 FAX.072-779-1709

スプライン軸歯切加工各種歯車・NC4軸加工



有限会社 南歯車製作所

専務取締役 南 洋治

(S37年卒)

〒552-0007

大阪市港区弁天6丁目4番31号

TEL.06-6576-2521 FAX.06-6576-2524

グラフィックデザイン・ホームページ作成・印刷 ポスターフレーム&スタンド・電飾サイン・POPスタンド等販売

http://www.unicos.co.jp/



TOTAL CREATIVE WORKS 株式会社 ユニブレン

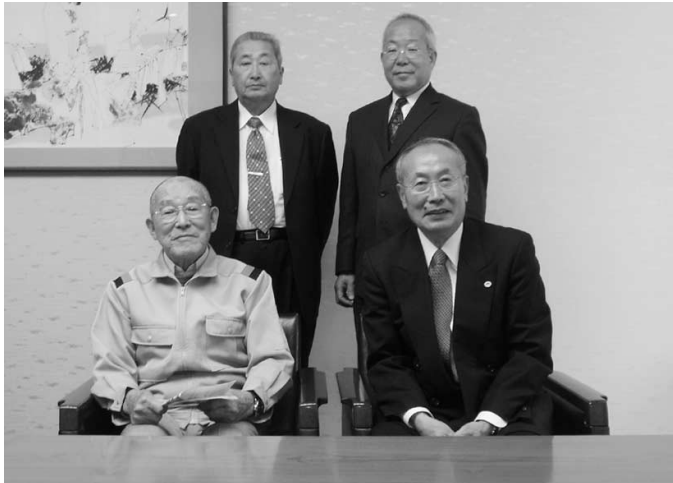
代表取締役 濱田 健一

(S36年卒)

〒554-0012大阪府此花区西九条2丁目10番17号

TEL.06(6468)8085 FAX.06(6468)8031

株式会社タダノ・名誉顧問 多田野 弘氏表敬訪問記 平成22年4月14日(水)



株式会社タダノは風光明媚な屋島(香川県)の麓に位置し、志度街道沿いに素晴らしい事務所と工場がありました。今回訪問の目的は、過日多田野さまから西野田機友会に過分なる御寄付を賜りましたので、その御礼とご挨拶に伺ったものです。お会いする前にお年90歳に成られるとお聞きしており、世間の同年輩のお姿をイメージしておりました。ところが、背丈は昔の人並みですが背筋がぴんと張り、それは若々しくお元気そのものでありました。少し耳が聞こえにくいとの事でしたが、お話しはまだ第一線の現役バリバリでご活躍の様子が節々に出まして感動を致しました。

一番影響を受けた事は何でしょうか、とお聞きしましたところ学徒動員で北條齒車に出掛けたが、その社長(奇しくも西野田の先輩)が菜っ葉服で仕事をされており、頑張れと励ましの言葉を受けた。それから「自分でも会社を起こせるのだ」と言う自信と信念が芽生えたそうです。更に、戦争で外地に出征させられたが、アメリカの技術力には驚いた。特に重機には目を見張るものがあるが、特にその要素技術である「油圧シリンダー」に興味を覚えたとの事でした。タダノはこの油圧シリンダーの技術がスタートであり、今も世界のトップを走っていると自負されておられました。終戦後クレーン車の開発に着手されましたが、当時は輸入車が殆どで新規開発には大変なご苦労があったものと推察します。

今は長男に社長職を譲られておられますが、ほぼ毎日のように出社されて居られます。リーマンショック以降、わが国も景気後退し建設業界も御多分に漏れずでタダノのクレーンの受注が激減していますが、ご本人より社業の「持ち上げる機械の専門メーカー」としての地位は揺るがすわけには行かぬ、との強いお言葉でありました。

色々とお話しをお聞きした後、ふとアメリカの詩人であるサミエルウエルマンの詩を思い浮かべました。「青春と言うものは年齢ではない好奇心と情熱さえあればその人はいつも青春なのだ」そうです、多田野弘さまは「今もって青春を謳歌」されておられます。我々もそれに見習って青春時代を続けたいと思いつつ、讃岐路を後にしました。

関元忠義記(昭和36年卒)



多田野弘氏 (株)タダノ・名誉顧問

1920年高松生まれ。1948年父益雄氏とともに(株)多田野鉄工所、現在の(株)タダノを設立。1963年から1979年の16年間 同社の社長をつとめ、人本主義ともいべき経営理念を確立して、建設用クレーンの分野で、同社を世界のトップメーカーに育て上げる。79年会長、89年取締役相談役、97年名誉相談役、08年名誉顧問に就任。香川県体育協会会長をつとめ、現在香川県ヨット連盟会長として、県民のスポーツ意識向上に力を尽くすとともに、自らも、夏冬を問わず、水泳・ジョギング等、健康維持に務める。香川県産業教育振興会の会長や香川県教育県民会議の常任理事などの多数の要職に現在もある。

TADANO
株式会社タダノ
会社概要

社員数/1621名
資本金/130億2100万円
1972年東証一部・大証一部上場
営業品目/建設用クレーン車輛積載型クレーン及び高所作業車の製造販売。
本社/香川県高松市新田町甲34番地
支店11カ所・営業所31カ所



TADANO Cafe タダノカフェ 多田野 弘氏のエッセイコーナー「航海日誌」

多田野氏は、戦後(株)タダノ創業者多田野益雄氏とともに日本で最初の油圧式トラッククレーンを創りあげました。また、第二次世界大戦時には、南太平洋の激戦地を生き延びたという経験もあり、豊富な体験がベースとなった文章には、独特の突き抜けた人生観とユーモアのエッセンスが含まれており、私たちにとても学ぶべきところが多いようです。趣味の一つであるヨットにちなんで「航海日誌」と名付けられたエッセイコーナーは、1997年に連載が始まり、現在は2ヶ月に1回の更新を続けられています。上記ホームページで過去のエッセイが拝読できます。是非、ご覧ください。

<http://www.tadano.co.jp/tadanocafe/index.html>
キッズパーク/モアイ修復プロジェクト/航海日誌/クレーンの歴史.....



書籍紹介



書籍購入・保管の経緯

昨年の暮れ、機友会発足時の副会長をされました石村秀雄さま(昭和22年卒)からお便りを頂きました。その内容は石村さまの同期である梯さまが、商工ジャーナル誌に「梯郁太郎の経営学」と言う記事を掲載されたので、母校・西野田工友会(旧西野田職校会)・機友会で保管をして欲しいとの事でした。早速購入し各々保管をしましたが、是非会員諸氏にも機会があれば読んで頂きたいと思ひます。

ローランド社を創業され、ヤマハやカワイのトップメーカーに肩を並べ、それ以上の会社に育て上げられました事は、我々機友会に取りましても誇りであります。社名のローランドとは円卓の騎士の一人でサーの称号を持つ人の名前でも有るそうです。正に梯さまはローランドそのものではないでしょうか。また、創業当時のスローガン内、BiggestよりBestになろうと言う言葉に感銘を受けました。

2009年にはアメリカのロックの殿堂である「ハリウッド・ロック・ウォーク」に殿堂入りをされ、ご本人の手形プレートが床に埋め込まれました。当時日本の新聞やテレビを賑わされた事を思い出されます。



関元忠義記(昭和36年卒)

梯 郁太郎の経営学 4回連載

商工ジャーナル2009年9月号～12月号

発行所 株式会社商工中金経済研究所

- 2009. 9月号 1.音楽をライフワークにする
- 2009.10月号 2.常識の壁を破り電子楽器の開発に挑む
- 2009.11月号 3.MIDI規格が開いたデジタル楽器の可能性
- 2009.12月号 4.方向性が正しければあきらめない



かけはし いくたろう
梯 郁太郎(昭和21年卒)
 ローランド株式会社特別顧問

1930年、大阪府生まれ。1946年に西野田工業学校卒業後、1954年にカゲハシ無線を開業。1960年、電子楽器製造のエース電子工業(株)を設立。1972年、同社退社後、ローランド(株)を設立し取締役社長就任。1995年に会長、2001年に特別顧問就任。1994年に(財)ローランド芸術文化振興財団を設立し理事長に就任。ローランド(株)の資本金は92億7427万円、2009年3月期の連結売上高1005億686万円、同経常利益60億5075万円、同従業員数2708人。

梯 郁太郎の経営学 ①
音楽をライフワークにする

「音楽は私の人生のすべてです。音楽を通じて、人々を感動させたい。音楽を通じて、人々を笑顔にしたい。音楽を通じて、人々を幸せにしたい。音楽を通じて、人々を元気にしたい。音楽を通じて、人々を健康にしたい。音楽を通じて、人々を長生きにしたい。音楽を通じて、人々を幸せにしたい。音楽を通じて、人々を元気にしたい。音楽を通じて、人々を健康にしたい。音楽を通じて、人々を長生きにしたい。」

「音楽は私の人生のすべてです。音楽を通じて、人々を感動させたい。音楽を通じて、人々を笑顔にしたい。音楽を通じて、人々を幸せにしたい。音楽を通じて、人々を元気にしたい。音楽を通じて、人々を健康にしたい。音楽を通じて、人々を長生きにしたい。音楽を通じて、人々を幸せにしたい。音楽を通じて、人々を元気にしたい。音楽を通じて、人々を健康にしたい。音楽を通じて、人々を長生きにしたい。」

昭和26年卒業の機械科同窓会開催と同級生の近況。

2009.11.18寄稿 昭和26年卒 市木哲夫

過日の10月20日の社会見学会ではお世話になりました。当日の両見学先は、我々機械屋にとって大いに参考になり、特にヨタテクミュージアム産業技術館では先人方のすばらしい努力の作品に感銘を受け良い一日でした。

さて、去る11月7日、大阪梅田のホテル「グランピア」に於て昭和26年卒業の機械科同窓会を開きました。会の案内を住所が判明している者(28名)に案内を出したところ出席者は年々少なくなり14名でした。出席者の近況報告では殆どの方が体調の具合から話しが始まる次第で、参加出来るだけで良しとしなければ成りません。

我々の出世頭は、すでにご存知の古里君(フルサト工業創業者)と小谷泰造君です。小谷君の仕事は概略分かっていましたが、今回新聞資料を配布してくれたので、それなりの努力に敬意を表する次第で一同感心しました。

追伸 小生の2009.9.22京都新聞地域版記事を同封します。地域の仲間とこんな事をしていきます。

2009年(平成21年)9月22日 火曜日

あの人 この人

洛西

滝ノ町ピオットグループのメンバー
 市木 哲夫さん (78) 長岡京市滝ノ町

「礼状や感想文励みに」

洛西 市木 哲夫さん (78) 長岡京市滝ノ町

洛西 市木 哲夫さん (78) 長岡京市滝ノ町

就職難で渡米・留学

スタートは社員3人

小谷 泰造さん

日本人仲間と勉強遊び明け暮れ

資料提供/26年卒同窓会
 2008.6.17毎日新聞夕刊掲載

小谷 泰造(株式会社インターグループ会長)
 1933年大阪生まれ、1957年早稲田大学を卒業し、米カリフォルニア大ロサンゼルス校に入学。NHKなどを経て、1966年に同時通訳、翻訳を手がけるインターグループを大阪に設立。資本金/3060万円売上高/46億5900万円(2006年6月期末実績)